

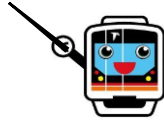
～東葉高速鉄道～【車内空調について】

電車の空調管理

電車の空調は大きく分けて3つに分かれます。

- 「冷房」：車内温度が高い時に使用
- 「除湿」：車内湿度が高い時に使用
- 「暖房」：車内温度が低い時に使用

他にも「送風」機能があり、「冷房」「除湿」と併用して使用します。
乗務員室にて各号車の温度/湿度を確認することが出来るので、適時管理をしています。
「冷房」「除湿」「送風」は車内上部から、「暖房」は座席下より出てきます。



乗務員室で温度管理

冷房/除湿

車内の空気を吸い込み、冷たい空気に変換して送り込んでいます。
※ご家庭のエアコンとは違い、温かい空気は出てきません。



送風機

車内上部

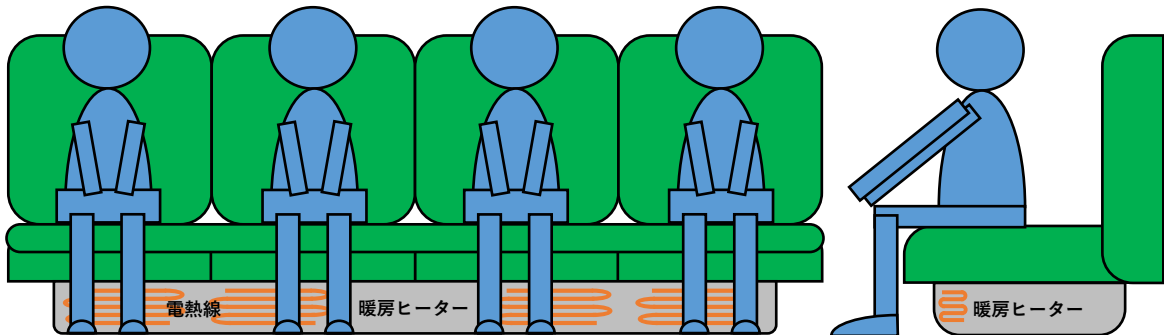
空調装置は各車両の上部に付いています。



クーラー（冷房/除湿）吹出し口

暖房

電車の暖房は電熱線ヒーターを使用しており、温かい空気は上へという自然対流を利用した仕組みになっています。
火災対策の関係から火気や可燃物を使用することができず、ご家庭のエアコンやストーブに比べ温まりにくい場合があります。
※「電熱線」とは、電気を流すことで発熱する金属のことです。例：電気毛布やこたつ等



加熱された空気が自然対流で上昇し、車内全体が温まります。



暖房ヒーター